

重点地区アンケート調査結果報告書
(府中町／飛屋町内会地区)

平成30年7月

1 調査の概要

①調査の概要

今後の空家等対策の実施にあたり必要となる、空家等及び空家等予備軍に関する実態の詳細な把握のため、町内会と連携し、町内会長と同行して空家等の現地調査を行った。その後、把握した空家等及び空家等予備軍について、固定資産税課税情報の内部利用により納税義務者情報を取得し、当該義務者に対してアンケート調査を行った。

②アンケート概要

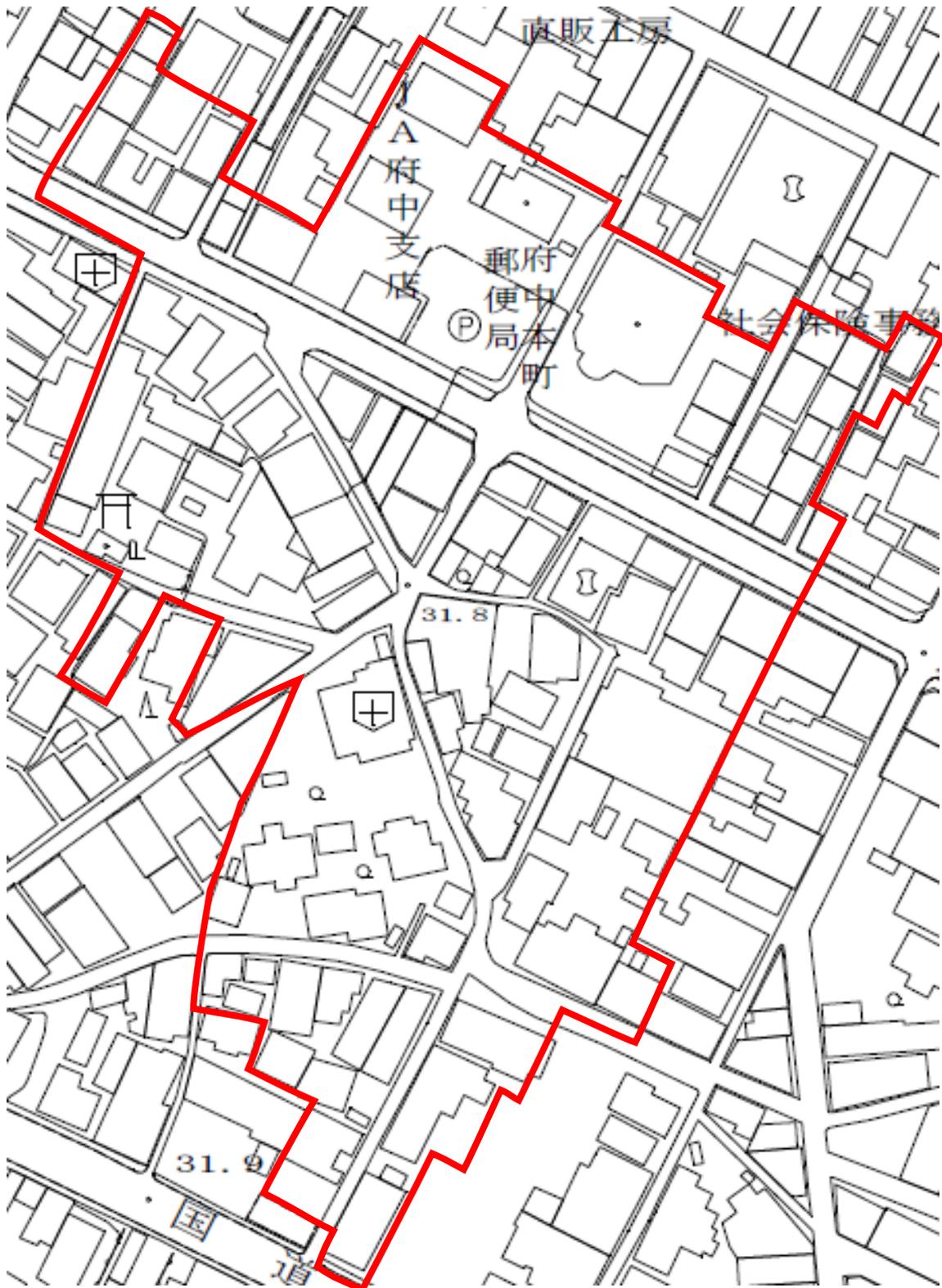
調査地区	府中町飛屋町内会地区
アンケート調査送付日	平成 30 年 4 月 4 日（水） （回答締切日：平成 30 年 5 月 11 日（金））
送付・回収方法	郵送送付、郵送回収（返信用封筒）
送付人数（対象棟数）	24 人（37 棟）
送付物	・ アンケート送付状 ・ アンケート回答票 ・ 地図（調査対象建物をマーカーで塗潰し） ・ 返信用封筒
調査項目	1 アンケートにお答えいただく方について 2 対象建物の現状について 3 対象建物の管理について 4 対象建物の今後の意向について 5 空き家バンク制度について 6 広島県宅地建物取引業協会への所有者情報の提供について

※複数の建物を所有する方がいるため、対象棟数より送付人数が少ない。

③アンケート実施地区位置図
(全体)



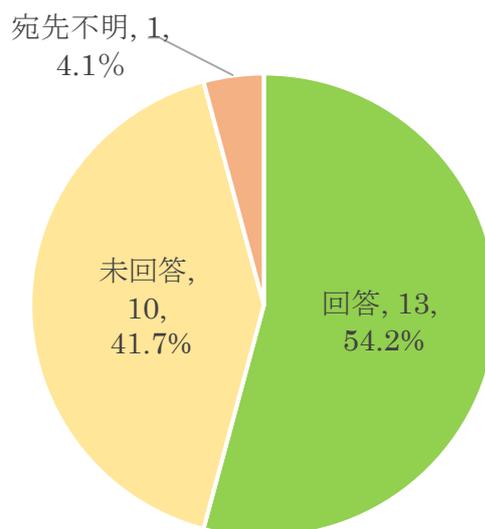
(詳細)



④送付・回答状況

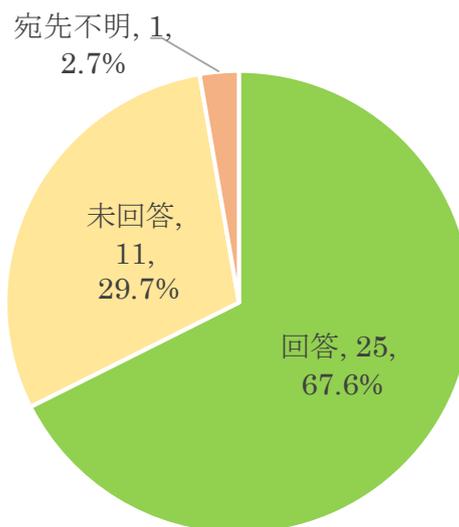
(調査対象者数)

送付数	24 票	100.0%
回答数	13 票	54.2%
未回答	10 票	41.7%
宛先不明	1 票	4.1%



(調査対象棟数)

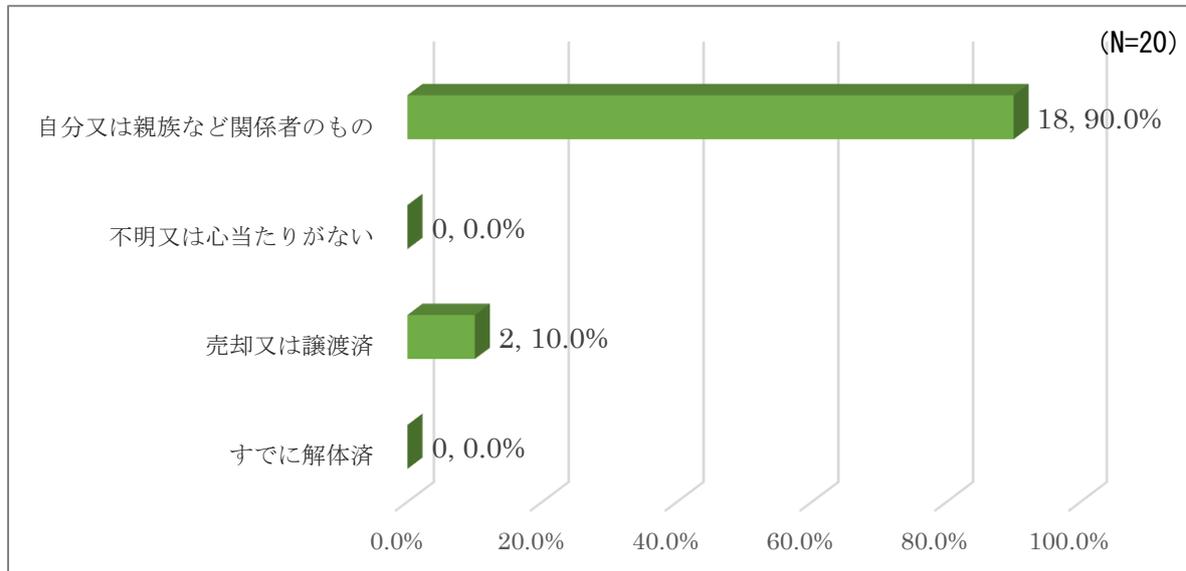
送付数	37 票	100.0%
回収数	25 票	67.6%
未回答	11 票	29.7%
宛先不明	1 票	2.7%



2 集計結果

問1 アンケートにお答えいただく方について

問1(1) あなた又は関係者が、所有又は管理していると思われる建物について確認します。
対象建物の所有関係についてお答えください。

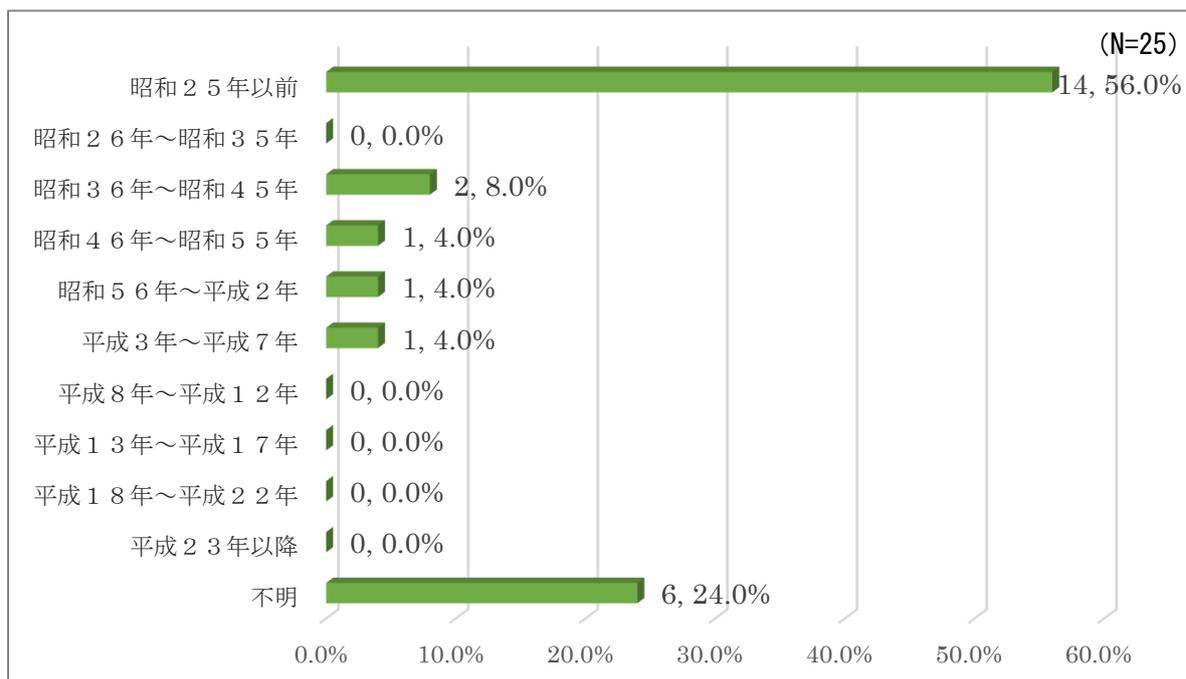


《問1(1)で解体済と回答した場合》

問1(2) 解体した理由は何ですか。

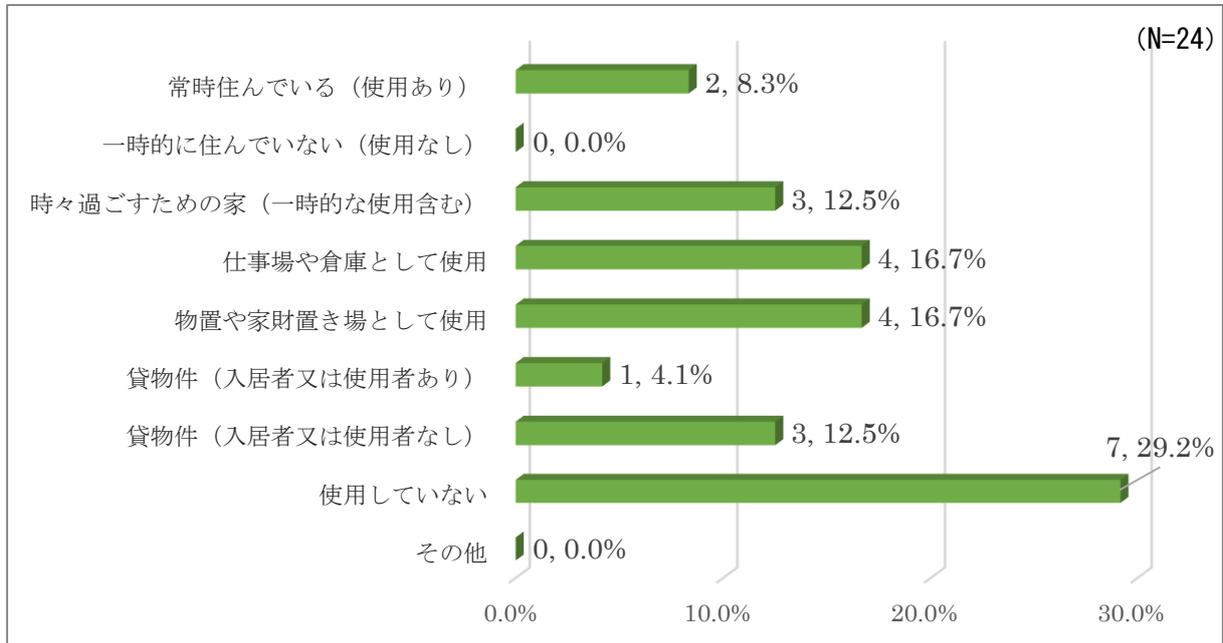
該当なし

問1(3) 対象建物の建築時期はいつ頃ですか。



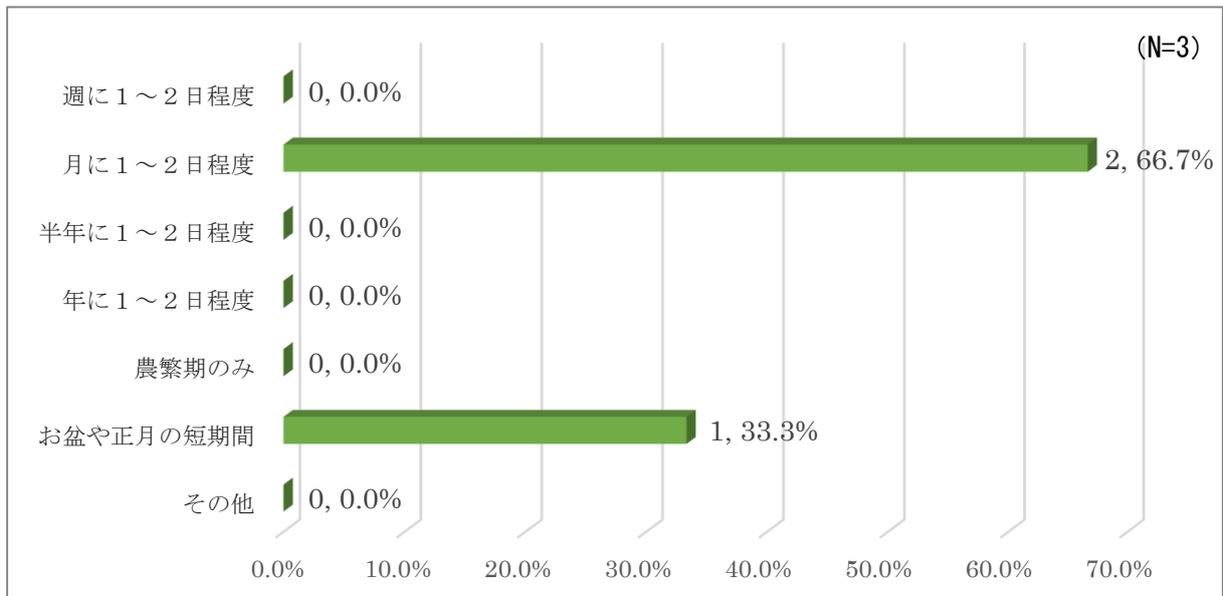
問2 対象建物の現状について

問2(1) 現在、対象建物はどのような状態となっていますか。



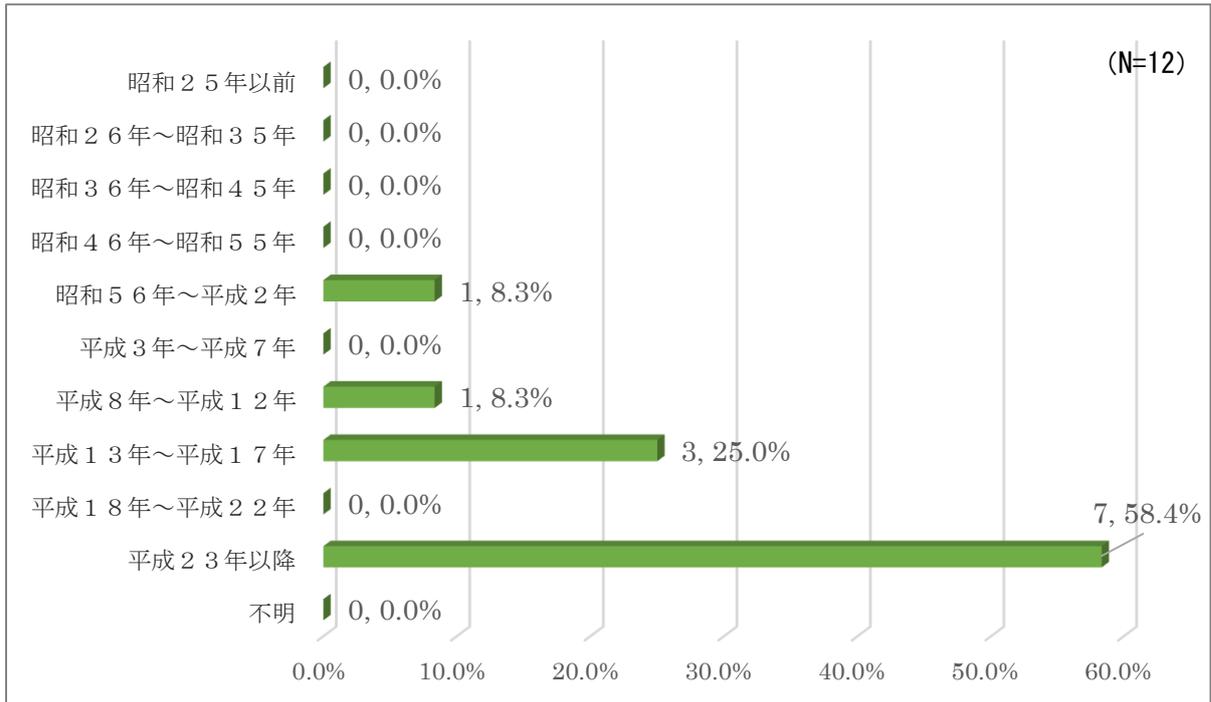
《問2(1)で使用が一時的と回答した場合》

問2(2) 対象建物を使用する頻度はどれくらいですか。

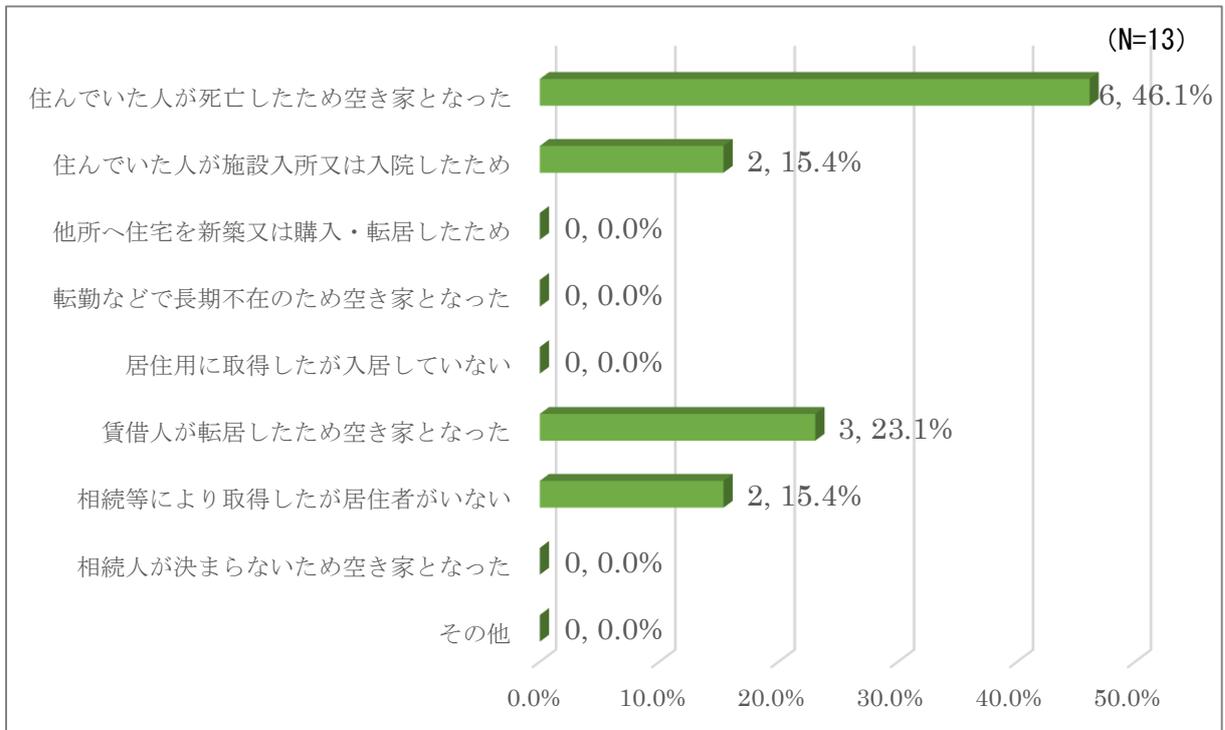


《問2(1)で使用なし又は使用が一時的と回答した場合》

問2(3)イ) 対象建物を使用しなくなったのはいつ頃からですか。

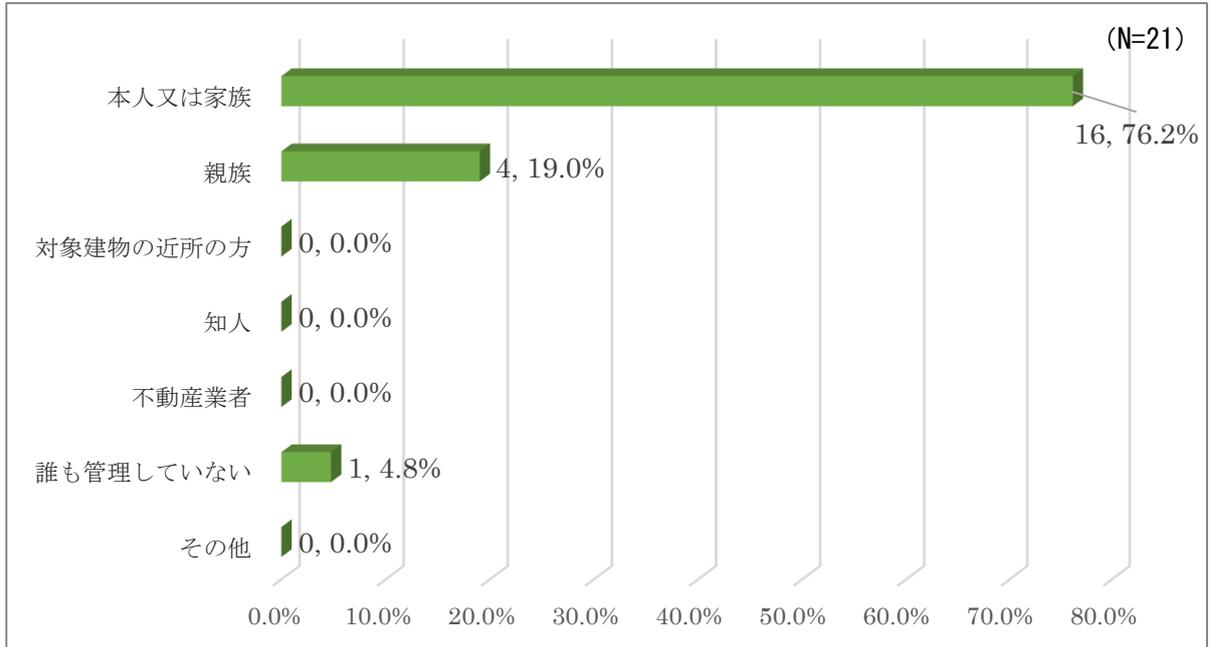


問2(3)ロ) 対象建物を使用しなくなった理由は何ですか。



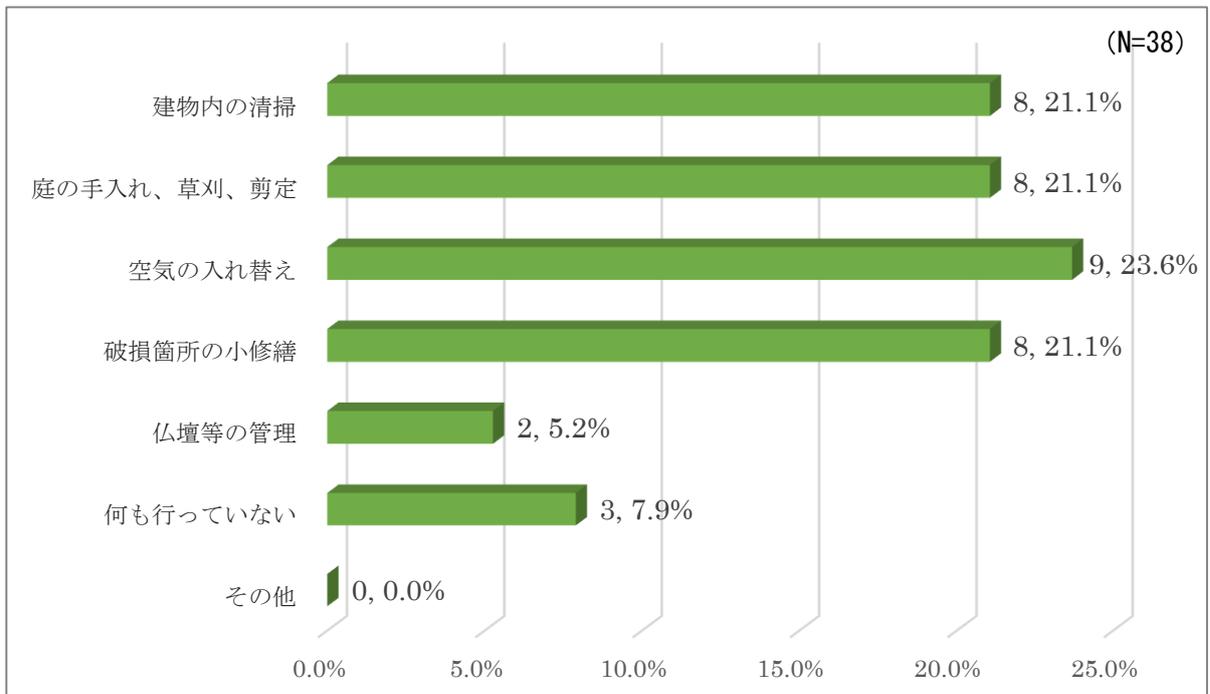
問3 対象建物の管理について

問3(1) 現在、対象建物の実際の管理はどなたがされていますか。

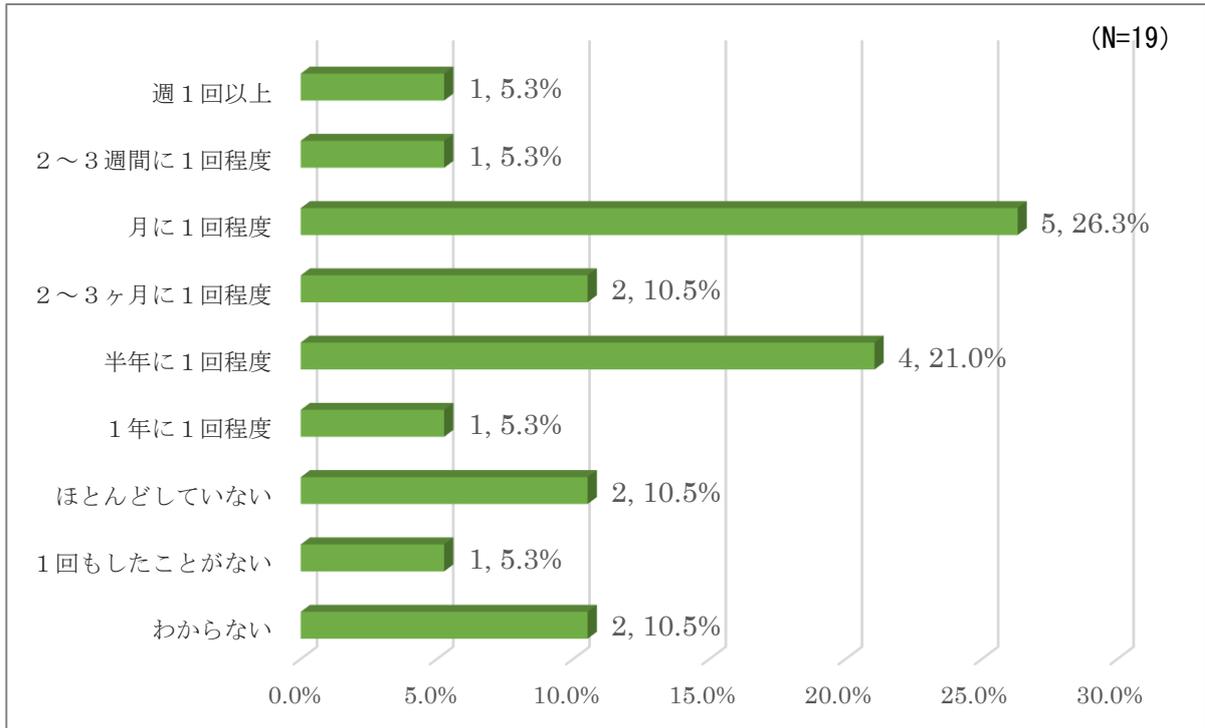


問3(2) 対象建物の維持・管理（清掃、草刈りなど）はどのようなことを行っていますか。

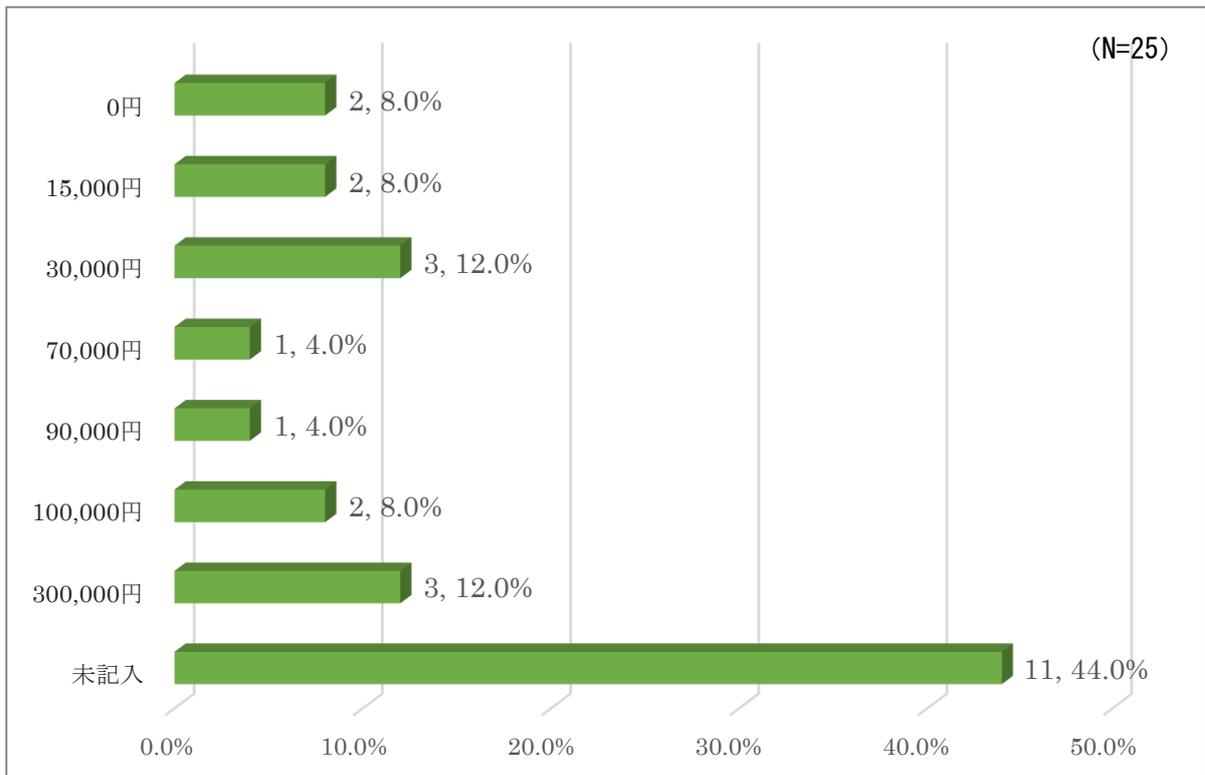
【複数回答可】



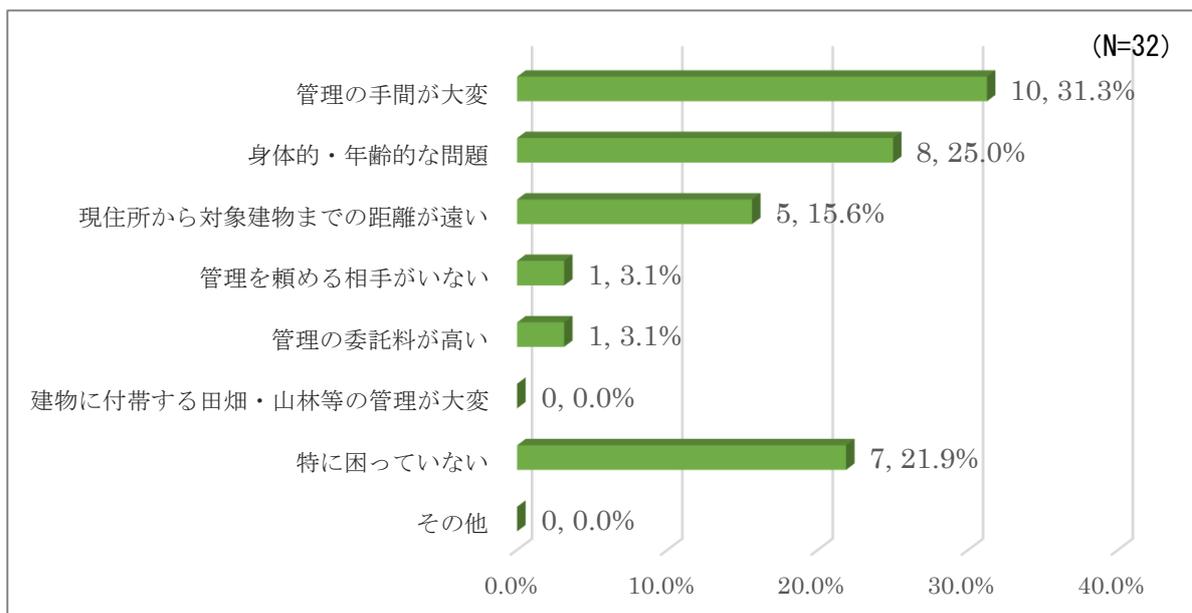
問3(3) 対象建物の維持・管理（清掃、草刈りなど）はどのくらいの頻度で行っていますか。



問3(4) 対象建物の維持・管理にかかる年間の費用はどのくらいですか。【複数回答可】

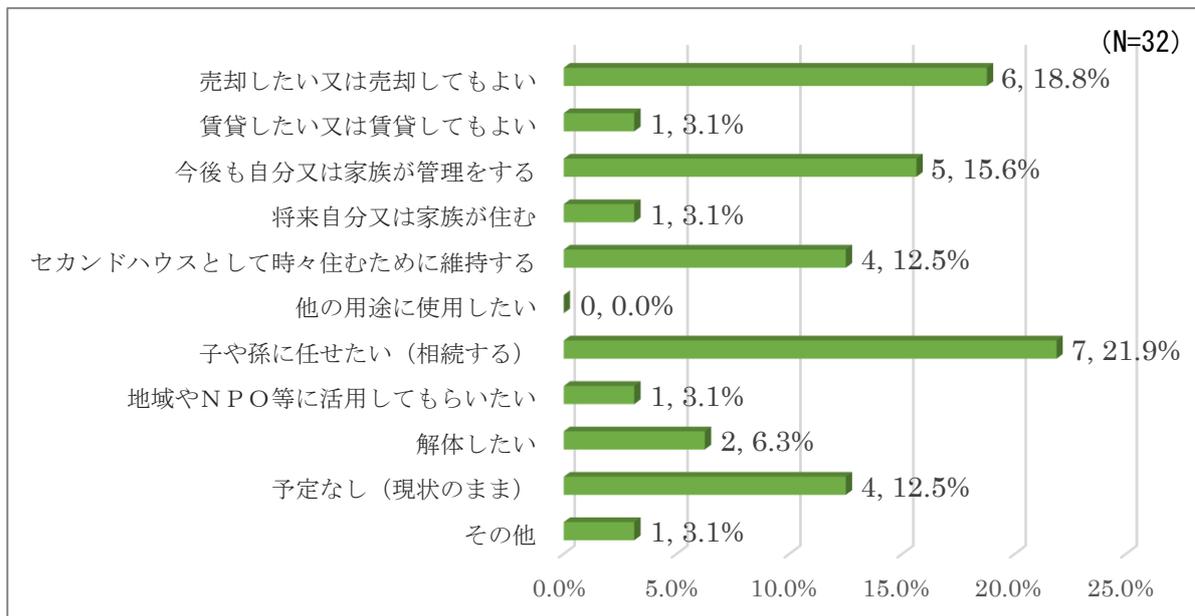


問3(5) 対象建物の維持・管理について困っていることはありますか。【複数回答可】

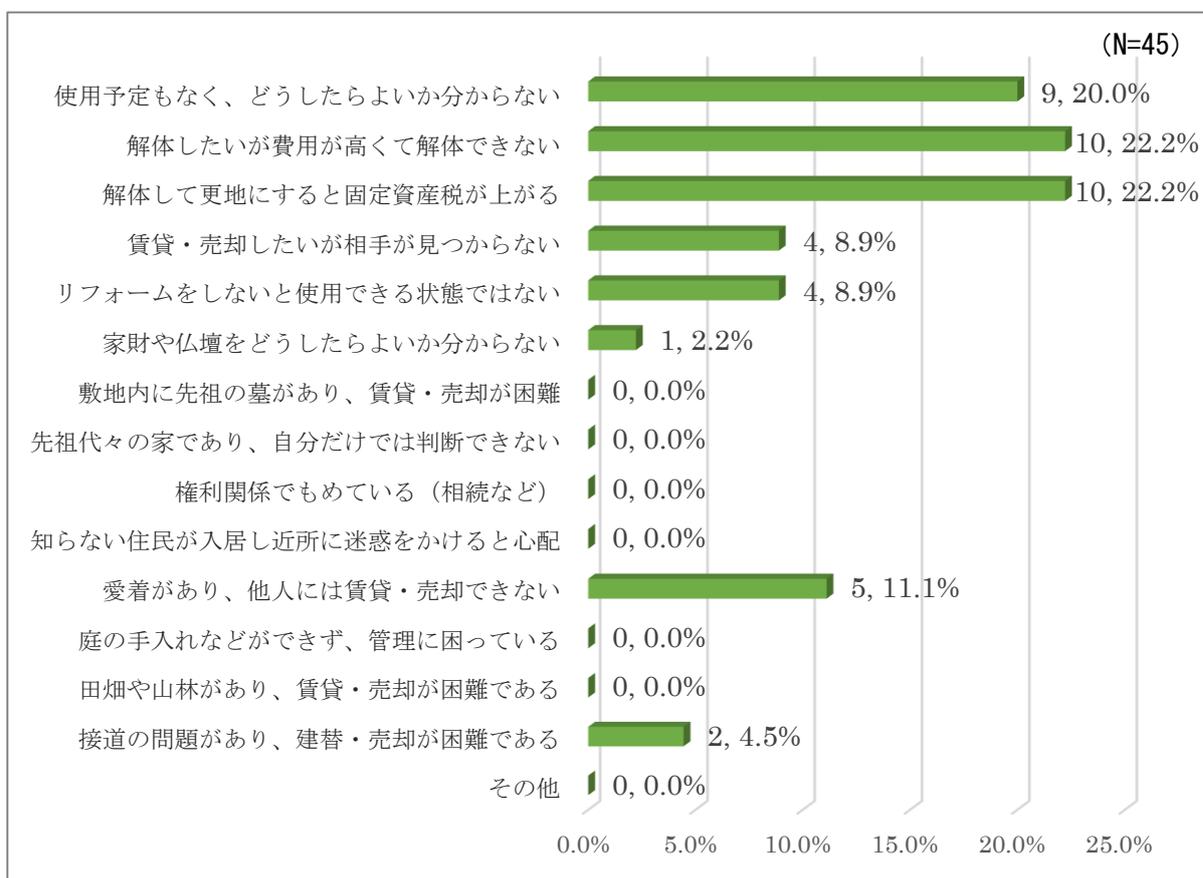


問4 対象建物の今後の意向について

問4(1) 対象建物の今後の活用・整理について、どのようにお考えですか。【複数回答可】

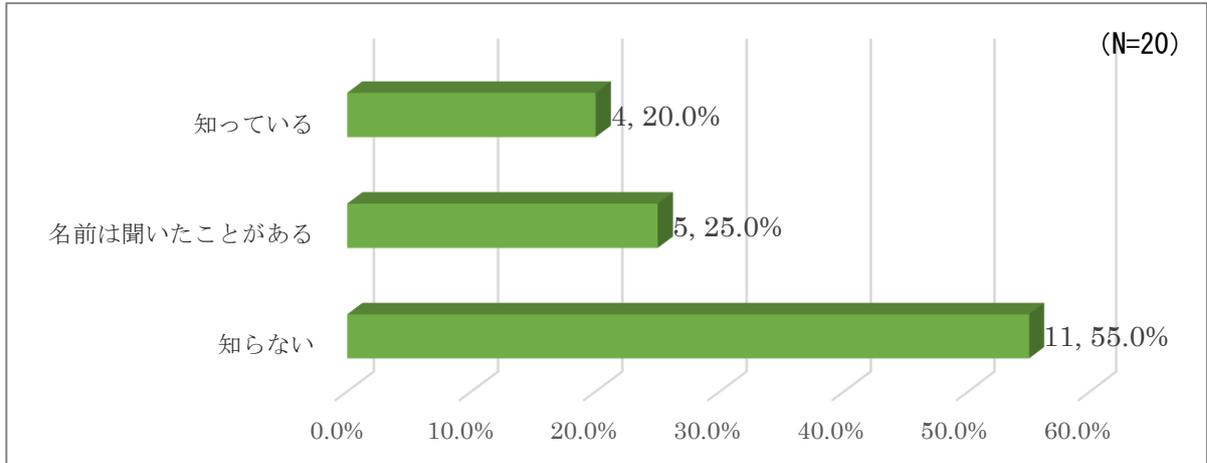


問4(2) 対象建物の今後の活用・整理について、困っていることや心配している事がありますか。【複数回答可】

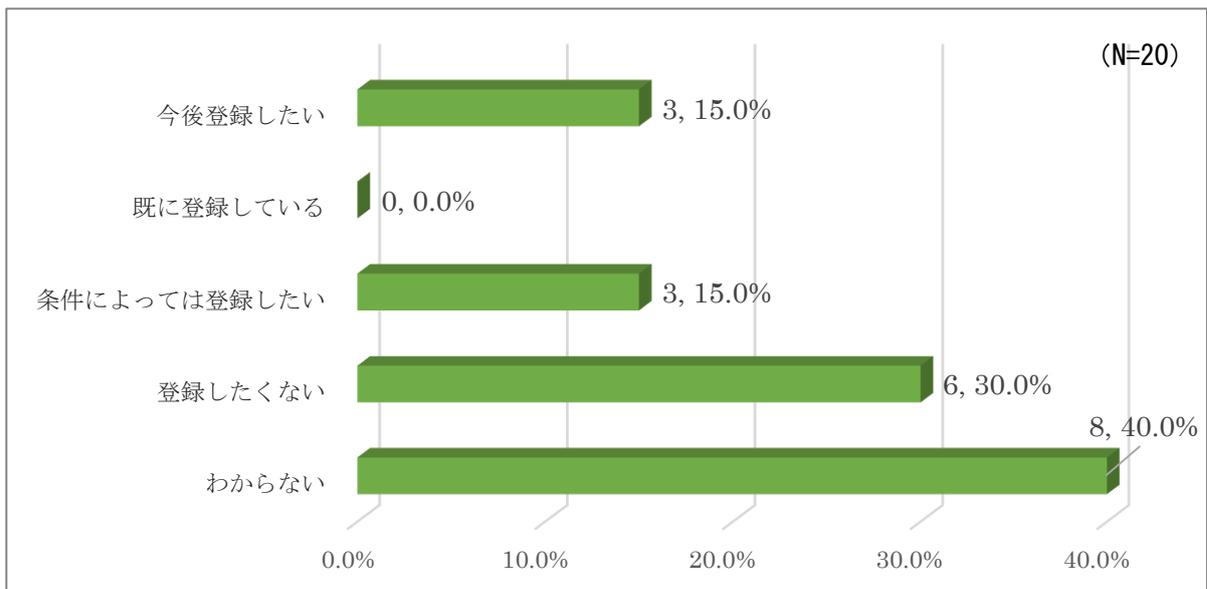


問5 空き家バンク制度について

問5(1) 府中市空き家バンク制度をご存知ですか。

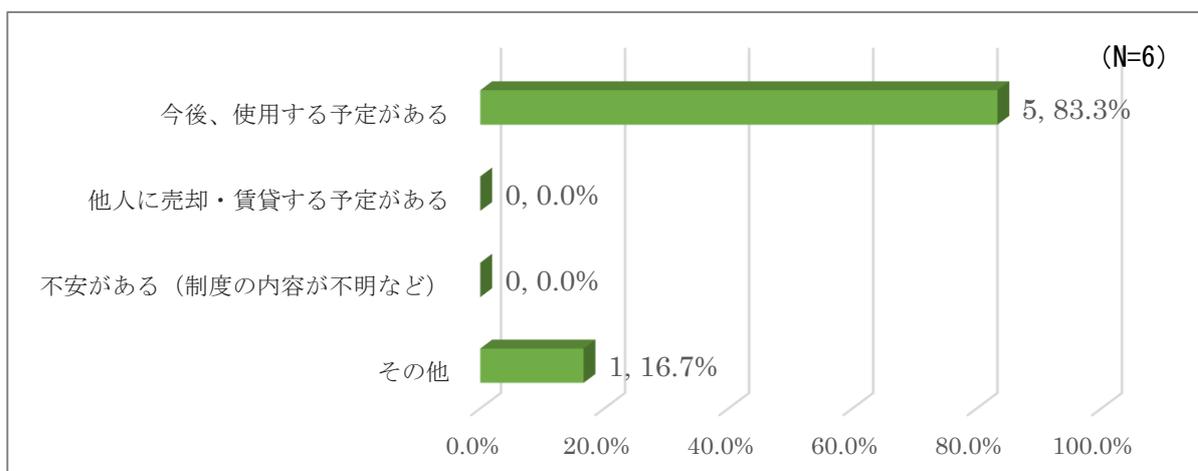


問5(2) 今後、この制度への登録についてどのようにお考えですか。

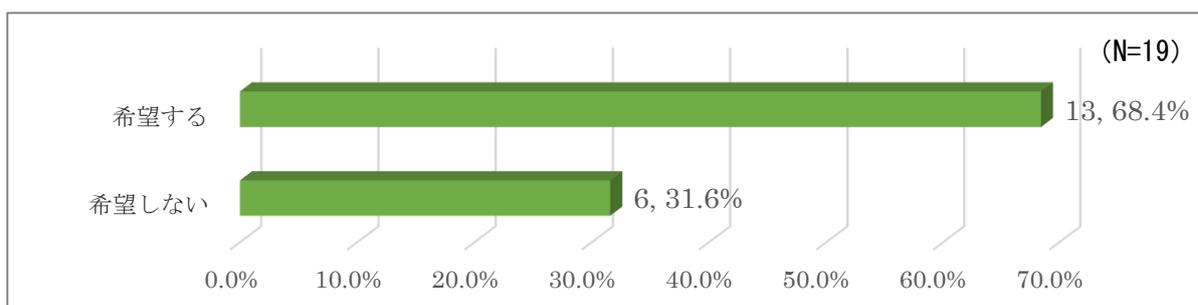


《問5(2)で登録したくないと回答した場合》

問5(3) 登録したくない理由は何ですか。

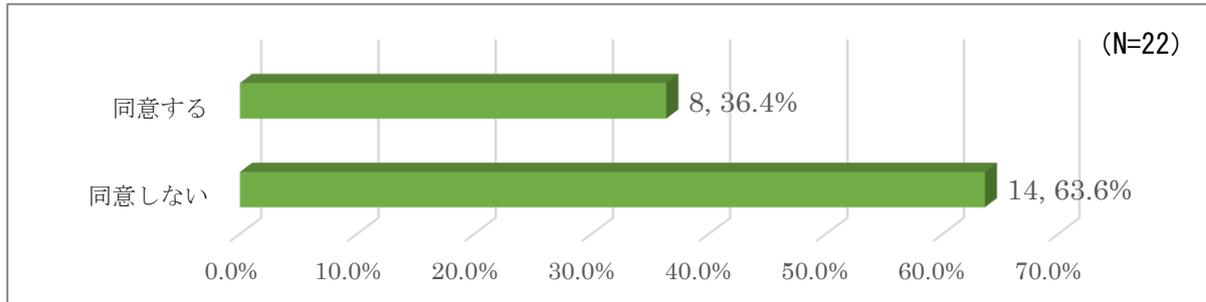


問5(4) 市から空き家バンク制度の詳しい資料を希望されますか。



問6 広島県宅地建物取引業協会への所有者情報の提供について

広島県宅地建物取引業協会へ所有者情報を提供することに同意されますか。



【まとめ】アンケート調査結果の総評について

回答率について

- ・アンケート送付数 24 票に対する回答数は 13 票、回答率は約 54%であった。

問 2 対象建物の現状について

- ・【問 2（1）】空き家と思われる建物についてアンケートを送付したが、物置としての使用や一時的に使用しているとの回答も多く、使用していないとの回答率は約 29%となった。
- ・【問 2（3）】建物を使用しなくなった理由は、居住者の死亡によるものが約 46%と多い。

問 3 対象建物の管理について

- ・【問 3（1）】アンケート回答者のうち、本人や家族・親族などが管理をしていると回答した方の合計割合は約 95%、管理していないという回答率は約 5%となった。

問 4 今後の意向について

- ・【問 4（1）】今後の活用・整理の考えについて、子や孫にまかせたい（約 22%）、売却したい（約 19%）、今後も自分や家族が管理する（約 16%）との回答に対し、賃貸したい又は賃貸してもよいとの回答は約 3%と低い結果となった。
- ・【問 4（2）】今後の活用・整理で困っていることについて、解体したいが費用が高くて解体できない（約 22%）、解体して更地にすると固定資産税が上がる（約 22%）との回答率が高く、使用予定もなくどうしたらよいか分からない（約 20%）との回答率も高い結果となった。

問 5 空き家バンク制度について

- ・【問 5（1）】空き家バンク制度について、知らないと答えた方の割合が約 55%と高い結果となった。
- ・【問 5（2）】空き家バンク制度への登録について、登録したい又は条件によっては登録したいという方の合計割合が 30%、登録したくないという方の割合が 30%、わからないという方の割合が 40%となった。